【 誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり 】

# ぽぽだより



## 認定特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス



寒い冬もみんながいたらあったかい!!

「ぽぽハウス」の 'ぽぽ' たんぽぽの 'ぽぽ' **.**(8,8) 鳩ポッポの













○高齢部の取組○緑と水の基金 ○雪の思い出○☆きらめき☆

発行 認定特定非営利活動法人

# NPO ぽぽハウス

山脇 除子 住所 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9

プンタート \* L \* ル II 2F

TEL (0749)27-9777 FAX (0749)27-9888

E-mail popohouse@nifty.com http://www.popo-house.jp/

NPOぽぽハウス スタッフルーム通信 (NPOぽぽハウス)

居宅介護支援・・・・ケアマネージメント

訪問介護・・・・ヘルパー派遣・行動援護・移動支援・同行援護 (ぽぽハウス)

**诵所介護** ····高齢者デイサードス•宅老

障害児通所支援・キッズルーム(一時保育)・日中一時支援 (はばたき)

障害児通所支援•日中一時支援

(ぽぽ相談室)

特定相談支援•障害児相談支援•委託相談

子育で支援部…ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊

むぎゅむぎゅタイム・

彦根市委託事業(すくすく教室・のびのび教室)

NPO活動部 · · · · 涉外•地域市民活動

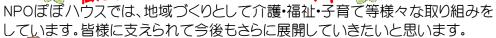
車輛部

彦根市北老人福祉センター(ハピネスひこね)指定管理

#### スタッフ紹介です。今回は高齢部の谷口さんです。

両親が田畑で働く姿を見て育ち農業はしたくないと嫌っていた私が、歳を重ねた 今、畑を耕し野菜作りを始めました。種を蒔き芽が出たと喜び、花が付いたと安心し、 葉の色が悪く元気がないと、病気では?と不安に。雨風の強い日は枝が折れ倒れて いないかと心配し、そんな思いの中育った野菜は、形が悪く傷があった り、虫食いがあったりと見た目は良くないですが、採れたてのみずみず しさと、何より無農薬だという安心感が毎日の食事を豊かにしてくれます。

# **私たちの活動を応援して下さい!**





特定非営利活動法人 NPOぽぽハウス NPOぽぽハウスへの寄付はこちらまで。

0 .0.00 .0.00		
	□座記号	□座番号
	00980-4	130131

「なぜ、遊びにいかないの?」放課後になると小学生の息子に対してそ んな思いを抱えていました。外では元気に遊ぶ子どもたちの姿。その姿を見るのが つらかったです。そんな悩みを抱えたまま、発達障害児を抱える親の集まりにいき ました。そこでは同じ思いを抱える方がたくさんいました。普通学級で頑張ってい ても、安定するための薬を飲んでいるのが分かっただけで、友達の親から敬遠され たりと他の人の話を聞くと現実は厳しいものでした。それから息子はスポ少に入団 し、そこで友達ができ、元気に遊ぶようになりました。今では中学生。部活に大忙 しです。障害児を抱える保護者には様々な悩みを抱えています。その一つに子ども 達の放課後の過ごし方に対する悩み。本当につらく泣いてしまう事もあります。 新施設「きらめき」が出来て、子どもも元気、親も元気になり悩みが少しでも楽に なれば幸いです。

#### 高齢部の取り組み

今年度はさまざまな教室に取り組んで みました。

調理教室・パン教室・お花教室・切り絵教室・ パソコン教室などと、ご利用者様が「これは やってみたい」と思われた教室を開催し、 ご利者様に楽しく取り組んでもらいました。 男性・女性関係なく皆さんがそれぞれに 参加して下さり活気のある日々が過ごせた かと思います。

これからも皆さんの声を聞かせてもらい「やってみたい」 ことにどんどんと挑戦して頂き、今後も引き続き色々な 教室に取り組んでいきたいと思っています。



職員はこれからも ご利用者様のサポート をして一日一日楽し く過ごして頂けるよう がんばっていきますので、

今後ともよろしくお願い致します。

(生活相談員 桒原)



# 『緑と水の基金『事業

関西アーバン銀行の「緑と水の基金」の 助成を受け、二月末日に無事終了する事が 出来ました。この事業を通して「はばたき」の 子ども達は、自ら花や野菜を育てるプロセスの 中で、成長する喜びや興味・関心を持ち、積極的に



植物の生育に関わる姿が見られました。

毎月発行している「ぽぽだより」をお届けして いる事業所25ヶ所の施設に自分達で育てた花

の寄せ植えをお届け 出来たことや、それを きっかけに地域の皆 さんとの交流・緑化 意識を持てた事に 大変嬉しく思いました。 (NPO活動部 宮田)



今年は暖冬だったり、雪がどっさり降っ **雪の思い出ありますか?** たりと天候の変化が激しいですね。

10年に一度といわれる大雪の日は本当に雪かきや車の運転が大変でした。 でも、昔はもっと雪が降ったと聞きます。どんな遊びをしてどんな工夫をしていた か高齢部の利用者さんにインタビューを致しました。

- ★長靴のくるぶしのところに縄をまきつけてこけないように気をつけました。 これなら雪合戦もこけないので強かったです。
- ★竹で作ったスキーでいっぱい遊びました。 竹はよくすべるので、雪の滑り台を作ってよくすべりました。 竹のスキーの作り方は先を削って火で炙ってそらす。曲がった ところにロウを塗るそうです。
- ★雪だるまは何個も作りました。
- ★雪が本当にたくさん降るので、雪かきのお手伝いは頑張りました。
- ★バスがなかなか来ないので、雪の日は本当にたくさん歩きました。

皆さん、様々な工夫をされていますね。今はドカーンと降る回数が減りましたが、 たまに降る雪を皆さんの意見を参考にしながら過ごし、春を待ちわびています。

## 障害児通所支援施設:児童発達支援・放課後等デイサービス

# ☆ きらめき ☆ 🥌

NPOぽぽハウスの3つ目の障害児通所支 援施設を彦根市芹川町にオープンします。 「子どもの育つ場の保障」「安心できる関係 づくり」を大切にしていきます。どうぞよろし くお願い致します。 (福井)





●10時 開所式

●11時~14時 見学会を行います 連絡先 是非お越しくださいませ。



〒522-0033

彦根市芹川町 573-3

Tel 0749-47-5260

Fax 0749-47-5261

(3月14日開所日より)



